

特集

糖尿病の重症化予防

「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」とは 羽野嘉朗

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの活用に向けて

津下一代／村本あき子

【事例】

①埼玉県の取り組み 唐橋竜一

②呉市の取り組み 要田弥生

③荒川区の取り組み 田畑圭子

【富山県における糖尿病重症化予防のための土台づくり】

①県による糖尿病対策推進強化事業 亀山敦子

②保健所が取り組む糖尿病対策 大江浩

PHOTO

「アッピー元気体操」で地域も元気に！

上尾市の介護予防の取り組み

特別記事

地域への愛着を育む取り組み

新たな英略的実践の開発 大森純子ほか

新連載

健康インセンティブ制度見聞録 西内義雄

連載

聞き書き 保健師ものがたり[特別区編] 木村哲也

現場の疑問に答える 地域づくり型保健活動 Q&A 岩永俊博

ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

編集後記

● 本号の特集は1月から始まった連載「統括保健師の日々」の集大成とも言える内容となりました。今月の連載は休載しましたが、特集の3事例が代わる内容となりました。「統括保健師」として何をするか、何ができるのかなど、迷っている方もおられるようで、今回の事例のお1人がそんなときに連載記事を読んで立ち直られたというエピソードは嬉しい話です。全国で統括保健師の職務を遂行している方々の体験なども、今後ご紹介したいと思います。

(杉之尾)

● 「統括保健師の配置」が保健師活動指針に明記されたとき、難しい取り組みだと感じました。行政組織全体に認知されるためには、明確な位置づけが求められるからです。具体的には、人事部門に統括保健師の役割が承認され事務分掌に明記されること、そして理想的には職位にも反映されることです。しかし、現状はそう簡単にはいかないようです。役職にあぐらをかいている管理職が厚遇され、有能な専門職が軽視されることがないように、保健師には勇気をもって組織改革に声を上げていただきたいです。

(和田)

保健師ジャーナル 第72巻12号 2016年12月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税

2016年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版：本体14,280円＋税、冊子＋電子版/個人：本体17,280円＋税、

電子版/個人：本体14,280円＋税

販売部：☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：和田／杉之尾／伊藤

Twitter <http://www.twitter.com/hokenshiJ> Facebook <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。